ジフェノコナゾール水和剤

スコア顆粒水和剤

取扱メーカー: シンジェンタ

原体メーカー: シンジェンタ

成分: ジフェノコナゾール [エルゴステロール生合成阻害剤 PRTR・1種] …10.0% その他 PRTR 該当成分:

性状:類白色細粒

ドデシル硫酸ナトリウム [PRTR・1 種]1% | 毒消

毒性:普通物 消防法:——

- ●トリアゾール系の浸透移行性殺菌剤で,主要病害に幅広く効く。
- ●各種病害に対して予防効果と治療効果を示すので、散布適期幅が広い。
- ●散布された薬剤は、速やかに葉などに吸収されるため、降雨の影響を受けにくく安定した防除効果を得られる。
- ●顆粒水和剤であるので一般水和剤に比べ、粉立 ちがなく、計量や薬液調製が容易である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- ●過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせ輪番で使用する。
- ●作物別の散布適期

〈りんご〉

○他のEBI剤と同様, 開花直前と開花直後 (落 花期) である。

〈なし〉

○開花直前から黒星病の防除時期であればいつでも使用できる。特に落花直後の散布が最も効果を発揮できる。

【薬効・薬害等の注意】 …………

- ●西洋なしの品種ル・レクチェについては果実に 薬斑を生じるおそれがあるので、有袋栽培の袋か け後以外では使用しない。
- ●適用作物(西洋なし)の薬害などの注意は「薬 害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】 ……………

●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはか からないようにする。



作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ジフェノコナゾールを 含む農薬の総使用回数
	斑点落葉病 うどんこ病 黒点病	3000倍					
りんご	モニリア病 褐斑病	2000~ 3000倍 3000~		14日前			
	黒星病 赤星病	4000倍 2000~		まで	3回以内		3回以内
なし	輪紋病 黒斑病	2000倍					
かき	うどんこ病 炭疽病 落葉病	3000倍	200 ~ 700 ℓ				
おうとう も も	灰星病 灰星病	0000 #*		2617			
ネクタリン す も も あ ん ず	黒星病 灰星病	2000倍		前日まで	2回以内		2回以内
う め	黒星病	2000~ 3000倍 3000倍					
びわ	灰斑病	4000倍		21日前 まで		散布	
メロン	ごま色斑点病 つる枯病 うどんこ病			7日前まで		вхпр	
すいか	つる枯病 うどんこ病 炭疽病				3回以内		3回以内
トマト	葉かび病 すすかび病 うどんこ病	_	200 ~ 400 ℓ	前日まで			
なす	うどんこ病 すすかび病						
きゅうりかぼちゃ	うどんこ病 黒星病 うどんこ病	2000倍		3日前まで			
セルリーアスパラガス	斑点病		200 ~ 500 ℓ	前日まで	2回以内		2回以内
いちごパセリ	うどんこ病			3日前まで	3回以内		3回以内 2回以内
しょうが	白星病 炭疽病 もち病		200 ∼ 400 ℓ	摘採7日前	3回以内		3回以内
茶	網もち病 褐色円星病			まで	2回以内		2回以内